

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2026年度)

専門分野区分	簿記会計	科目名	簿記演習				科目コード	T1740C1		
配当期	後期	授業実施形態	通常				単位数	4 単位		
担当教員名	吉田 育弘	履修グループ	1F(BI/BO)				授業方法	講義		
実務経験の内容	製造業(一部上場)の財務部門、経営管理部門、情報システム部門(延べ16年間)にて、部門マネージャーを歴任後、CFO(財務統括役員)補佐、CIO(情報統括役員)補佐として、経営をサポートする情報システム(例:経営管理システム、連結会計システム他)の企画、開発、運用を指揮。また、業務・システムの信頼性、安全性、効率性を向上させるべく、内部統制監査、システム監査を適時実施。独立後(20年間)、IT経営コンサルタントとして、各企業(製造業、サービス業他)に対し、財務管理、経営とITの橋渡し、監査等の支援業務を实践。これらの実務経験に基づき、簿記会計、計数感覚の磨き方、経営を支援する情報化など、基本的な知識、スキル、ノウハウを教示する。									
学習一般目標	商業簿記で学習した内容をもとに、さらに応用力を高め、日商簿記3級他、検定試験の合格を目標にしていきます。就職活動、大学編入などにおいて、自身のキャリアを証明できるよう、資格取得を目指していきます。									
授業の概要および学習上の助言	商業簿記で学んだことを復習しながら、仕訳や帳簿、財務諸表作成に関する基本問題の反復演習を行います。習得した知識を繰り返し使うことで、検定合格を確かなものにしていきましょう。									
教科書および参考書	教科書 ・サクッとわかる日商3級 商業簿記 テキスト(ネットスクール出版) ・サクッとわかる日商3級 商業簿記 トレーニング(ネットスクール出版) ・日商簿記検定 模擬試験問題集3級 2026年度版(ネットスクール出版) ・合格するための本試験問題集 日商簿記3級 2026年AW対策(TAC出版)									
履修に必要な予備知識や技能	商業簿記の受講									
使用機器	電卓(各自で準備のこと)									
使用ソフト	なし									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	簿記の一巡の手続を理解する。								
	1/2	現金(入出金)や商品売買(仕入・売上)の仕訳を行うことができる。								
	1/2	株式会社(販売会社)の基本的な経理業務を行うことができる。								
	2	損益計算書・貸借対照表に基づいて簡単な企業分析を行うことができる								
	5	講義に意欲を持って取り組み、日商簿記3級他、検定試験合格の意欲がある。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解	20	10	10					40
		2.思考・判断	20	10	10					40
		3.態度								
		4.技能・表現								
		5.関心・意欲							20	20
	総合評価割合	40	20	20				20	100	

評価の要点	
評価方法	評価の実施方法と注意点
試験	定期試験期間中にペーパー試験を実施する。
小テスト	必要に応じて小テスト(模擬テストを含む)を実施する。
レポート	課題解決型授業にてレポートを提出、プレゼンテーションする。
成果発表(口頭・実技)	
作品	
ポートフォリオ	
その他	授業への出席、取組、態度を含めて総合的に判断する。 授業内容は、進捗状況や理解度等により変更する可能性がある。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	オリエンテーション 簿記の基礎(復習)	演習及び講義	復習: 講義内容を理解すること
第2回	簿記の必要性や目的を理解する 簿記一巡の流れを理解する	演習及び講義	復習: 講義内容を理解すること
第3回	仕訳①(復習) 日商簿記3級の仕訳を理解する	演習及び講義	復習: 講義内容を理解すること
第4回	仕訳②(復習) 日商簿記3級の仕訳を理解する	演習及び講義	復習: 講義内容を理解すること
第5回	日商簿記3級の決算手続きと精算表を理解する。①	演習及び講義	復習: 講義内容を理解すること
第6回	日商簿記3級の決算手続きと精算表を理解する。②	演習及び講義	復習: 講義内容を理解すること
第7回	日商簿記3級の財務諸表(貸借対照表・損益計算書)作成を理解する。①	演習及び講義	復習: 講義内容を理解すること
第8回	日商簿記3級の財務諸表(貸借対照表・損益計算書)作成を理解する。②	演習及び講義	復習: 講義内容を理解すること
第9回	日商簿記3級の主要簿と補助簿、伝票を理解する。	演習及び講義	復習: 講義内容を理解すること
第10回	簿記の総復習①	演習及び講義	復習: 講義内容を理解すること
第11回	簿記の総復習②	演習及び講義	復習: 講義内容を理解すること
第12回	模擬試験形式で演習①	演習及び講義	復習: 講義内容を理解すること
第13回	模擬試験形式で演習②	演習及び講義	復習: 講義内容を理解すること

第14回	課題解決型授業1	遠隔授業 実施時期:5期(11/1~ 11/15)	別途指示
第15回	課題解決型授業2	遠隔授業 実施時期:7期(12/1~ 12/15)	別途指示